

カメラ / 静止画編集



写真も動画も編集も本格派	7-2
静止画撮影	7-3
静止画ビューファインダー（撮影画面）の見かた	7-3
静止画撮影の流れ	7-5
通常撮影する	7-6
シーンに合わせて撮影する	7-6
人物撮影で撮影する	7-6
連続写真を撮影する	7-7
フレーム付きの静止画を撮影する	7-7
分割撮影（フォトコンビ）をする	7-8
パノラマ撮影をする	7-8
撮影した静止画を見る（クイック再生）	7-9
動画撮影	7-10
動画ビューファインダー（撮影画面）の見かた	7-10
動画撮影の流れ	7-11
動画を撮影する	7-12
撮影した動画を見る（クイック再生）	7-12
画像加工	7-13
静止画を編集する	7-13
お絵かきアニメ	7-13
プリント	7-15
Bluetooth® 経由でプリントする	7-15
USB 接続でプリントする	7-16
便利な機能	7-16
静止画撮影に関する便利な機能	7-16
動画撮影に関する便利な機能	7-18
静止画の加工に関する便利な機能	7-20

写真も動画も編集も本格派

本機では、カメラを使って写真や動画を撮影できます。また、写真の加工や、Bluetooth®、USB 経由で写真をプリントすることもできます。この章では、写真や動画の撮影方法や静止画の編集方法について説明します。

写真／動画の撮影

本機では、カメラを使って写真や動画を撮影できます。写真の撮影では、シーンに合わせた撮影、連続写真の撮影などいろいろな撮影方法があります（☞P.7-3）。動画の撮影では、1回で2時間まで撮影できます（☞P.7-10）。



画像の加工



本機では、撮影した写真などの画像を加工できます。画像サイズを変更（編集機能）したり、画像にお絵かき（お絵かきアニメ）することができ（☞P.7-13）。

写真のプリント

プリンタと本機をつないで、写真をプリントできます（☞P.7-15）。



撮影方法ごとの撮影サイズは、次のとおりです。

撮影方法	使用できる撮影サイズ
通常撮影 シーン撮影 Face Mode	メール (240x320 / 320x240) Wide S (240x400 / 400x240) 壁紙 (480x800 / 800x480) 0.3M (480x640 / 640x480) 1M (960x1280 / 1280x960) 2M (1200x1600 / 1600x1200) 3M (1536x2048 / 2048x1536) 5M (1920x2560 / 2560x1920)
連写 フォトコンピ フレーム	壁紙 (480x800 / 800x480) 0.3M (480x640 / 640x480)
ビデオ	SQCIF (128x96) QCIF (176x144) QVGA (320x240) VGA (640x480) S! メール (176x144) S! メール (128x96)

静止画撮影

静止画撮影では、用途に合わせて撮影モードを設定できます。撮影モードは、1枚ずつ撮影するときは「通常撮影」、連写するときは「連写」または「フォトコンビ」、フレーム付きの静止画を撮影するときは「フレーム」、撮影モードを設定します。

撮影した静止画は「ピクチャー」フォルダに保存されます。メモリーカードを取り付けているときは、「デジタルカメラ」フォルダにも保存できます。

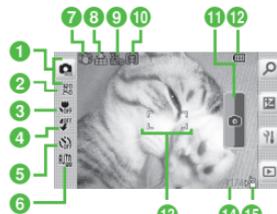
注意

ライトを目に近づけて使用しないでください。
視力低下などの傷害を起こす原因となります。

静止画ビューファインダー（撮影画面）の見かた

本機を横に持つと横向き表示になります。縦に持つと縦向き表示になります。

- ・撮影中（連写／フォトコンビ／動画撮影時など）には、縦／横表示は切り替わりません。
- ・本書では、横向き撮影で説明を記載しています。



静止画のビューファインダー

1 撮影モード

: 通常撮影

: シーン撮影

: オート*

: 風景*

: スポーツ*

: 夜景*

: 室内*

: ビーチ／スノー*

: 夜明け*

: 文字*

: 人物撮影

: ナチュラル*

: ドラマチック*

: 連写

: 枚数 (6枚) *

: 枚数 (9枚) *

: スピード* (速い) *

: スピード (普通) *

: スピード (遅い) *

: スピード* (マニュアル) *

: フレーム

: フォトコンビ

: パノラマ

※撮影モードと撮影サイズの間に表示されます。

2 撮影サイズ (向きによって数値が入れ換わります)

: 5M (2560 × 1920) *

: 3M (2048 × 1536) *

: 2M (1600 × 1200) *

: 1M (1280 × 960) *

: 壁紙 (800 × 480)

: 0.3M (640 × 480)

: Wide S (400 × 240) *

: メール (320 × 240) *

※撮影モードが「通常撮影」 / 「シーン撮影」 / 「人物撮影」時のみ

3 フォーカス

: マクロ : AF

4 ライト

: ライト On : ライト Off

5 タイマー

: Off : 3秒 : 5秒 : 10秒

6 ホワイトバランス

: オート : 晴天 : 白熱灯 : 蛍光灯

: 曇り

7 手振れ補正

: 手振れ補正 On 表示なし : 手振れ補正 Off

8 画質設定

: スーパーファイン

: ファイン

: ノーマル

: エコノミー

9 ISO

: 自動 : 100

: 200 : 400 : 800

10 測光

: 多分割測光

: 中央部重点測光

: スポット測光

11 シャッター

12 電池残量

13 フォーカスフレーム

14 撮影可能残数

15 保存先設定

📷：本体、毎回確認

📷：メモ리카ード、デジタルカメラ

- ビューファインダー左端のアイコン表示部(2~6)をタップすると、メニューが表示されます。
- ビューファインダー上に映される画像をタップすると、アイコンや設定内容などを表示/非表示します。

静止画撮影の流れ



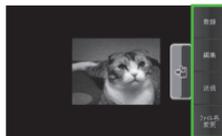
ビューファインダー左端のアイコン表示部をタップ



撮影方法の設定して「OK」をタップ



撮影ボタンをタップ



自動保存設定がOffの場合のみ、保存/送信/登録などを行う静止画保存確認画面が表示される。

- 静止画撮影では、明るさやサイズを設定できます。(P.14-23)
- 「自動保存設定」(P.14-22)を「Off」にすることで、撮影した画像をメール添付(P.4-5)、プリント(P.7-15)することもできます。

撮影モード	特長
通常撮影	メールに添付したり待受画面の背景にしたり、携帯電話で利用するのに適したサイズの静止画を撮影できます。
シーン撮影	ポートレート(人物)、風景など撮影対象に適した静止画を撮影できます。
人物撮影	人物などの撮影に適した撮影方法です。
連写	6、9枚の静止画を自動で連続撮影できます。
フレーム	フレーム付きの静止画を撮影できます。
フォトコンビ	手で連続撮影できます。フレームを選んで撮影すると、連続撮影したすべての静止画が縮小されて1枚の静止画内に配置されます。
パノラマ	風景などをパノラマ形式で撮影できます。パノラマ撮影時に最大6枚まで撮影された画像を、自動的に1枚のパノラマ画像に生成します。

通常撮影する

撮影した静止画は「ピクチャー」フォルダに保存されます。メモリカードを取り付けているときは、撮影サイズが「0.3M」以上の場合、「デジタルカメラ」フォルダにも保存できます。

- メモリカードを取り付けて「デジタルカメラ」フォルダを保存先に設定しているとき、「メール」、「Wide S」の各サイズの画像は自動的に本機の「ピクチャー」フォルダに保存されます。

1 □◻ (2秒以上)

- 《メニュー》→「カメラ」→「カメラ」でも起動できます。
- 必要に応じて撮影前に設定を行います。

2 撮影したい被写体をビューファインダーに表示

-  /  を押すと拡大／縮小できます。



3 □◻ /

- 自動的に保存されます。

•「自動保存設定」(P.14-22)が「Off」の場合上記手順 ③ のあとに、静止画保存確認画面が表示されます。

撮影をやり直す場合は、 を押します。
保存する場合は、 をタップします。

•オートフォーカスを利用する

「フォーカス」が「AF」に設定されている場合は、画面中央部の被写体に自動でピントを合わせるオートフォーカス機能が利用できます。 を半押しする（軽く押し）と、ピントが合います。そのあとで  を押し切ると、撮影されます。オートフォーカスでピントが合ったときは緑色、合わなかったときは茶色の枠が表示されます。

シーンに合わせて撮影する

1 □◻ (2秒以上)

2 → 「シーン撮影」

3 ビューファインダー左端のアイコン表示部をタップ→「シーン設定」→シーンを選択→《OK》

- 必要に応じて撮影前に設定を行います。
- メニューを閉じるには、メニュー項目以外をタップします。

4 撮影したい被写体をビューファインダーに表示

-  /  を押すと拡大／縮小できます。

5 □◻ /

- 自動的に保存されます。

•「自動保存設定」(P.14-22)が「Off」の場合上記手順 ⑤ のあとに、静止画保存確認画面が表示されます。

撮影をやり直す場合は、 を押します。
保存する場合は、 をタップします。

•シーン撮影では、マクロ／手振れ補正／ISO／測光／ワイドダイナミックレンジは使用できません。

人物撮影で撮影する

人物撮影の撮影タイプを変更することができます。

1 □◻ (2秒以上)

2 → 「人物撮影」

3 ビューファインダー左端のアイコン表示部をタップ→タイプを選択

- 必要に応じて撮影前に設定を行います。
- メニューを閉じるには、メニュー項目以外をタップします。

4 撮影したい被写体をビューファインダーに表示

-  /  を押すと拡大／縮小できます。

5 /

- 自動的に保存されます。

• 「自動保存設定」(☉P.14-22)が「Off」の場合
上記手順 5 のあとに、静止画保存確認画面が表示されます。

撮影をやり直す場合は、 を押します。
保存する場合は、 をタップします。

• 人物撮影では、マクロ／手振れ補正／ISO／測光／ワイドダイナミックレンジは使用できません。

連続写真を撮影する

1 (2秒以上)

2 → 「連写」

3 ビューファインダー左端のアイコン表示部をタップ→「連写枚数」→連写枚数を選択

4 「連写スピード」→「速い」／「普通」／「遅い」／「マニュアル」

- 必要に応じて撮影前に設定を行います。
- メニューを閉じるには、メニュー項目以外をタップします。

5 撮影したい被写体をビューファインダーに表示

-  /  を押すと拡大／縮小できます。

6 /

- 連写枚数分撮影が終了すると、自動的に保存されます。
- 連写スピードで「マニュアル」を選択した場合は、操作 6 を繰り返します。 をタップすると、撮影を終了して保存されます。撮影をやり直す場合は、 または  を押します。

• 「自動保存設定」(☉P.14-22)が「Off」の場合
上記手順 6 のあとに、保存する画像を確認する画面が表示されます。

撮影をやり直す場合は、 または  を押します。

保存する場合は、保存する写真をチェックして「保存」をタップします。

• 連続撮影では、手振れ補正／ワイドダイナミックレンジは使用できません。

フレーム付きの静止画を撮影する

1 (2秒以上)

2 → 「フレーム」

3 ビューファインダー左端のアイコン表示部をタップ→「フレーム」→フレームを選択

- 必要に応じて撮影前に設定を行います。
- メニューを閉じるには、メニュー項目以外をタップします。

4 撮影したい被写体をビューファインダーに表示

-  /  を押すと拡大／縮小できます。

5 /

- 自動的に保存されます。

• 「自動保存設定」(☉P.14-22)が「Off」の場合
上記手順 5 のあとに、静止画保存確認画面が表示されます。

撮影をやり直す場合は、 または  を押します。

保存する場合は、 をタップします。

• フレーム付き撮影では、手振れ補正／ワイドダイナミックレンジは使用できません。

分割撮影（フォトコンビ）をする

1 (2秒以上)

2 → 「フォトコンビ」

3 ビューファインダー上端のアイコン表示部をタップ → 「スタイル」 → スタイルを選択

- 必要に応じて撮影前に設定を行います。
- メニューを閉じるには、メニュー項目以外をタップします。

4 撮影したい被写体をビューファインダーに表示 → 選んだフレームに合わせて

- / を押すと拡大／縮小できます。

5 操作 4 を繰り返して撮影したい被写体を撮影 → /

- 撮影をやり直す場合は、 または を押します。
- 枚数分撮影が終了すると、自動的に保存されます。

• 「自動保存設定」(P.14-22)が「Off」の場合上記手順 5 のあとに、静止画保存確認画面が表示されます。

撮影をやり直す場合は、 または を押します。

保存する場合は、 をタップします。

• フォトコンビでは、手振れ補正／ワイドダイナミックレンジは使用できません。

パノラマ撮影をする

1 (2秒以上)

2 → 「パノラマ」

- パノラマ撮影では画面が横向きになります。
- 必要に応じて撮影前に設定を行います。
- メニューを閉じるには、メニュー項目以外をタップします。

3 撮影したい被写体をビューファインダーに表示

- / を押すと拡大／縮小できます。

4 /

5 撮りたい方向（上下または左右）に本機を動かす → 小さい白枠を大きい黒枠の中に合わせると自動的に撮影

6 操作 5 を繰り返して撮影したい範囲を撮影 → /

- 撮影をやり直す場合は、 または を押します。
- 撮影が終了します。また、6枚まで撮影すると、自動的に撮影が終了します。
- 自動的にパノラマ画像が生成、保存されます。
パノラマ撮影時の撮影枚数により、生成に時間がかかることがあります。

・「自動保存設定」(☞P.14-22)が「Off」の場合上記手順 6 のあとに、静止画保存確認画面が表示されます。

撮影をやり直す場合は、またはを押します。

保存する場合は、をタップします。

- ・パノラマ撮影では、手振れ補正／ワイドダイナミックレンジは使用できません。
- ・パノラマ撮影中は、本機をゆっくり動かして撮影してください。
- ・パノラマ撮影は、室外の風景を撮影するのに適した形式です。被写体との撮影距離を 10m 以上とられることをおすすめします。被写体との距離が近すぎると、パノラマ画像が生成できないことがあります。
- ・暗い場所や、濃淡のない背景を撮影すると、パノラマ画像が生成できないことがあります。

撮影した静止画を見る (クイック再生)

撮影して保存した静止画を撮影画面から確認することができます。

1 (2 秒以上) →

2 / で画像を確認

- ・メモリカードを取り付けているときのみ、「メモリカード」／「デジタルカメラ」を選択できます。
- ・撮影した静止画は、データフォルダから確認することもできます (☞P.12-4)。

使いこなしチェック!

便利 ☞P.7-16

- 撮影した静止画を送信したい
- 撮影した静止画の保存時にファイル名を入力したい
- 撮影した静止画を各種の画面に設定したい
- クイック再生で表示した静止画を編集したい
- クイック再生で表示した静止画でお絵かきアニメを利用したい
- クイック再生で表示した静止画を各種の画面に設定したい
- クイック再生で静止画の詳細を確認したい
- クイック再生をスライドショーで再生したい

- クイック再生で表示した静止画を送信したい
- クイック再生で表示した静止画を削除したい
- クイック再生を終了したい

設定

- 手振れ補正を設定する (☞P.14-22)
- 自動保存を設定する (☞P.14-22)
- コントラストを設定する (☞P.14-22)
- 彩度を設定する (☞P.14-22)
- シャープネスを設定する (☞P.14-23)
- 明るさを調節する (☞P.14-23)
- 撮影サイズを設定する (☞P.14-23)
- 画質を設定する (☞P.14-23)
- ISO を設定する (☞P.14-23)
- 測光モードを設定する (☞P.14-23)
- ワイドダイナミックレンジを設定する (☞P.14-23)
- 保存先を設定する (☞P.14-23)
- グリッド線の表示を設定する (☞P.14-23)
- 顔リンク表示を設定する (☞P.14-23)
- シャッター音を設定する (☞P.14-23)

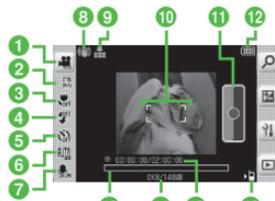
動画撮影

手軽に動画を撮影できます。撮影した動画は、3GP形式でデータフォルダの「ムービー」フォルダに保存されます。メールに添付／挿入する動画を撮影する場合は撮影サイズを「S!メール」に設定してください(☞P.14-23)。

注意

ライトを目に近づけて使用しないでください。
視力低下などの傷害を起こす原因となります。

動画ビューファインダー（撮影画面）の見かた



動画のビューファインダー

1 撮影モード

: 動画撮影

2 撮影サイズ（向きによって数値が入れ替わります）

640 : VGA (640 × 480) ※

320 : QVGA (320 × 240) ※

176 : QCIF (176 × 144)

128 : SQCIF (128 × 96)

176 : S!メール (176 × 144)

128 : S!メール (128 × 96)

※ 横向き表示のみ

3 フォーカス

: マクロ : AF

4 ライト

: ライト On : ライト Off

5 タイマー

: Off : 3秒 : 5秒 : 10秒

6 ホワイトバランス

AUTO : オート : 晴天

: 白熱灯 : 蛍光灯 : 曇り

7 録音設定

: On (映像+音) : Off (映像のみ)

8 手振れ補正

: 手振れ補正 On 表示なし : 手振れ補正 Off

9 画質設定

: ファイン : ノーマル : エコノミー

10 フォーカスフレーム

11 シャッター

12 電池残量

13 プログレスバー

14 撮影データの容量／撮影開始時のメモリ残量

- 撮影サイズが「S! メール」の場合は、撮影データの容量／撮影可能容量が表示されます。

15 撮影経過時間／撮影可能時間

- 撮影サイズが「S! メール」の場合は、撮影経過時間のみです。

16 保存先設定

- 📷：本体、毎回確認
- 💾：メモ리카ード、デジタルカメラ

- ビューファインダー左端のアイコン表示部 (2 ~ 7) をタップすると、メニューが表示されます。
- ビューファインダー上に映される画像をタップすると、アイコンや設定内容などを表示／非表示できます。

撮影モード	特長
ビデオ	メールに添付する動画や本機に保存して楽しむ動画を撮影できます。

動画撮影の流れ



ビューファインダー
左端のアイコン表示部を
タップ



撮影方法を設定して
「OK」をタップ



録画ボタンをタップ



自動保存設定がOffの場合のみ、
保存／送信／登録などを行う
動画保存確認画面が表示される。

- 動画撮影では、明るさやサイズを設定できます (☞P.14-23)。
- 「自動保存設定」(☞P.14-22)を「Off」にすることで、撮影した動画をメール添付(☞P.4-5)、プリント(☞P.7-15)することもできます。

動画を撮影する

1回の動画撮影について、最大2時間まで撮影できます。

1 ≪メニュー≫→「カメラ」 →「ビデオカメラ」

- 必要に応じて撮影前に設定を行います。

2 撮影したい被写体をビュー ファインダーに表示

-  /  を押すと拡大／縮小できます。

3 /

- 撮影中に一時停止する場合は  をタップします。撮影を再開する場合は  をタップします。

4 / をタップ

- 撮影が終了し、自動的に保存されます。撮影時間が経過した場合は、自動的に撮影が終了します。

• 「自動保存設定」(P.14-22)が「Off」の場合上記手順 ④ のあとに、動画保存確認画面が表示されます。

撮影をやり直す場合は、 を押します。保存する場合は、≪保存≫をタップします。

• オートフォーカスを利用する

「フォーカス」が「AF」に設定されている場合は、画面中央部の被写体に自動でピントを合わせるオートフォーカス機能が利用できます（撮影中のピントは固定となります）。

 を半押しする（軽く押す）と、ピントが合います。そのあとで  を押し切ると、撮影されます。

オートフォーカスでピントが合ったときは緑色、合わなかったときは茶色の枠が表示されます。

• 動画撮影では、ワイドダイナミックレンジは使用できません。

撮影した動画を見る（クイック再生）

撮影して保存した動画を撮影画面から確認することができます。

1 ≪メニュー≫→「カメラ」 →「ビデオカメラ」→

2 / で動画を確認

- 撮影した動画は、データフォルダから確認することもできます(P.12-4)。

使いごなしチェック!

 便利  P.7-18

- 撮影した動画を送信したい
- 撮影した動画の保存時にファイル名を入力したい
- 撮影した動画を各種の着信音に設定したい
- クイック再生で表示した動画を各種の着信音に設定したい
- クイック再生で表示した動画の詳細を確認したい
- クイック再生で表示した動画を送信したい
- クイック再生で表示した動画を削除したい
- クイック再生を終了したい

設定

- 手振れ補正を設定する (P.14-22)
- 自動保存を設定する (P.14-22)
- コントラストを設定する (P.14-22)
- 彩度を設定する (P.14-22)
- シャープネスを設定する (P.14-23)
- 明るさを調節する (P.14-23)
- 撮影サイズを設定する (P.14-23)
- 画質を設定する (P.14-24)
- 保存先を設定する (P.14-24)
- グリッド線の表示を設定する (P.14-24)

画像加工

撮影した静止画などの明るさやサイズを変えたり、静止画に文字を書き込んだりして加工することができます。

静止画を編集する

データフォルダに保存された静止画を編集します。画像の明るさ、サイズ、効果などを設定することができます。

1 《メニュー》→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択

2 ファイルを選択

3 《編集》→「画像編集」

4 画像の編集操作

- 画像にエフェクトを設定するとき
《効果》→「フィルター」／「スタイル」／「ワープ」／「フィンガーワープ」→エフェクトを選択／画像をドラッグ→《完了》
・選択したエフェクトによっては、効果を調節できます。
- 画像を自動調整するとき
《画像調整》→「自動レベル調整」

- 画像を調整するとき
《画像調整》→「明るさ」／「コントラスト」／「色」→画像を調整→《完了》
- 画像のサイズを変更するとき
《変形》→「サイズ変更」→サイズを選択
・「カスタマイズ」を選択したときは、「幅」と「高さ」を入力して《完了》をタップします。
- 画像を回転するとき
《変形》→「回転」→/→《完了》
- 画像を反転するとき
《変形》→「反転」→/→《完了》
・直前に行った編集を取り消すには、/を押します。

5 《保存》→画像名を入力

お絵かきアニメ

静止画の上に線や図形を描いたり、文字を書き込んだりできます。また、描いた絵などを動かして Flash® 画像を作成したりできます。

1 《メニュー》→「お絵かきアニメ」

2 《キャンバス》→「ピックアップ」／「デジタルカメラ」→もとにする静止画を選択

- ・メモリカードを取り付けているときのみ「デジタルカメラ」を選択できます。

3 画像サイズを選択

- 壁紙などに設定するとき「通常」
 - ・画像サイズが 800 × 480 以下になるように自動で調整されます。
- メールに添付して送信するとき「S! メール」
 - ・画像サイズが S! メールで送信できるサイズに調整されます。

4 お絵かき操作



お絵かきアニメ画面

タップすると、操作パネルを非表示

モード切替アイコン

■ 線を描くとき
モード切替アイコンをタップ→「ペン」→→線種を選択→→線幅を選択→→線色を選択→線を描く

■ 図形を描くとき
モード切替アイコンをタップ→「シェイプ」→→図形を選択→→線幅を選択→→輪郭色を選択→→塗り色を選択→図形を描く
・図形の対角線を描くようにドラッグします。

■ 文字を書き込むとき
モード切替アイコンをタップ→「文字」→→文字を入力→→文字サイズを調節→→文字種を選択→→文字色を選択→文字をホールドし、選択されたことを確認後ドラッグして移動先へドロップ

■ スタンプを付けるとき
モード切替アイコンをタップ→「スタンプ」→→「基本スタンプ」→→スタンプを選択→スタンプを貼り付けたい場所をタップ

■ 貼り付けたスタンプにモーションを付けるとき
《モーション》→モーションを付けたいスタンプをタップ→《OK》→「基本モーション」→モーションを選択→《OK》

- ・各アイコンは現在の設定を示しています。設定を変更すると、アイコンの表示も変わります。

5 《その他》→「プレビュー」→画像を確認



プレビュー画面

お絵かき手順再生速度を設定

- ・お絵かき手順再生を設定すると、次の操作ができます。
 - / : 一時停止 / 再開
 - : 最初から再生

6 《保存》→「Flash®保存」／「画像保存」→ファイル名を入力

- ・メモリカードを取り付けているときのみ「メモリカード」を選択できます。

使いこなしチェック!

便利 P.7-20

- 静止画を切り取って加工したい
- カメラで撮影した画像を利用してお絵かきアニメしたい
- 色のついた背景を利用してお絵かきアニメしたい
- お絵かきの加工をもとに戻したい
- 作成した画像を壁紙に設定したい
- 作成した画像を保存して送信したい

プリント

本機に保存されている静止画を Bluetooth® や USB を使用してプリンタに接続し、プリントすることができます。

プリンタ側の操作や用紙のセット方法については、プリンタに付属の取扱説明書を参照してください。

Bluetooth® 経由でプリントする

- ・ Bluetooth® に対応したプリンタでプリントできます。
- ・ あらかじめ、プリンタを Bluetooth® 受信できる状態にしておいてください。

- 1 《メニュー》→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択
- 2 《その他》→「印刷」
- 3 「Bluetooth」→プリントするファイルをチェック→《印刷》

4 送信先デバイスをタップし、選択されたことを確認後ドラッグして ヘッドロップ

- ・ 送信先が登録されていないときは、周辺デバイスを検索し、登録します。

5 必要に応じて設定操作

- フチのあり／なしを設定するとき「フチあり印刷」の「On」／「Off」
- プリントサイズを設定するとき「プリントサイズ」→プリントサイズを選択
- 印刷枚数を設定するとき「枚数」→枚数（1～99）を入力
- 1枚の用紙に何面印刷するかを設定するとき「ページ設定」→設定を選択
・「複製印刷」を選択したときは「割り付けページ数」を選択し、設定（1～16アップ）を選択します。
- 日付を印刷するかどうか設定するとき「印刷日記入」の「On」／「Off」
- 印刷品質を設定するとき「印刷品質」→設定を選択

6 《プレビュー》→《印刷》

USB 接続でプリントする

- 1 ≪メニュー≫→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択
- 2 ≪その他≫→「印刷」
- 3 「USB」→プリントするファイルをチェック→≪印刷≫→「はい」
- 4 本機とプリンタを USB ケーブルで接続
- 5 必要に応じて設定操作
 - フチのあり／なしを設定するとき
「フチあり印刷」の「On」／「Off」
 - プリントサイズを設定するとき
「プリントサイズ」→プリントサイズを選択
 - 印刷枚数を設定するとき
「枚数」→枚数（1～99）を入力
 - 1 枚の用紙に何面印刷するかを設定するとき
「ページ設定」→設定を選択
・「複製印刷」を選択したときは「割り付けページ数」を選択し、設定（1～16 アップ）を選択します。

- 日付を印刷するかどうか設定するとき
「印刷日記入」の「On」／「Off」
- 印刷品質を設定するとき
「印刷品質」→設定を選択

6 ≪プレビュー≫→≪印刷≫

便利な機能

便利

静止画撮影に関する便利な機能

マクロ機能を設定したい

ビューファインダー左端のアイコン表示部をタップ→「フォーカス」→「マクロ」

ライトの設定をしたい

ビューファインダー左端のアイコン表示部をタップ→「ライト」→「ON」／「OFF」

タイマーの設定をしたい

ビューファインダー左端のアイコン表示部をタップ→「タイマー」→項目を選択

ホワイトバランスの設定をしたい

ビューファインダー左端のアイコン表示部をタップ→「ホワイトバランス」→項目を選択

撮影効果（色調）の設定をしたい

ビューファインダー左端のアイコン表示部をタップ→「撮影効果」→項目を選択

撮影した静止画を送信したい 【送信】

静止画撮影後に《送信》

- 「自動保存設定」を「Off」に変更してから操作してください(☉P.14-22)。

■ メールで送信するとき

「メール添付」→(☉P.4-4 SI メールを作成・送信する ②)

- 撮影した静止画が 300K バイトを超えている場合は、データフォルダに保存されたあと、画像のリサイズ画面へ移動します。サイズを変更してから添付してください(☉P.4-5 ファイルを添付する)。

■ Bluetooth® で送信するとき

「Bluetooth」→(☉P.13-8 データを1件ずつ送信する ②)

■ 赤外線で送信するとき

「赤外線通信」(☉P.13-4)

撮影した静止画の保存時にファイル名を入力したい 【ファイル名変更】

静止画撮影後に《ファイル名変更》→ファイル名を入力

- 「自動保存設定」を「Off」に変更してから操作してください(☉P.14-22)。

撮影した静止画を各種の画面に設定したい 【登録】

静止画撮影後に《登録》

- 「自動保存設定」を「Off」に変更してから操作してください(☉P.14-22)。

■ ディスプレイの壁紙に設定するとき

「壁紙」→必要に応じて《回転》→

/ で向きを調節または《ズーム》→

/ でサイズを調整→《設定》

■ 個別着信音の着信画像に設定するとき

「個別着信画像」→電話帳を検索し、選択(☉P.2-21)→《設定》

■ TV コールの代替画像に設定するとき

「TV コール代替画像」→《OK》

クイック再生で静止画を確認したい

 (2秒以上) →  → / で画像を確認

- 保存先に指定されているメディアのデータが表示されます。メディアを切り替える場合は、保存先の設定を変更してください(☉P.14-23)。

クイック再生で表示した静止画を編集したい 【画像編集】

 (2秒以上) →  → / で画像を確認→《画像編集》→(☉P.7-13 静止画を編集する ④)

クイック再生で表示した静止画でお絵かきアニメを利用したい**【お絵かきアニメ】**

 (2秒以上) →  → / で画像を確認→《お絵かきアニメ》→(☉P.7-14 お絵かきアニメ ③)

- 保存先に指定されているメディアのデータが表示されます。メディアを切り替える場合は、保存先の設定を変更してください(☉P.14-23)。

クイック再生で表示した静止画を各種の画面に設定したい 【登録】

 (2秒以上) →  → / で画像を確認→《登録》

■ ディスプレイの壁紙に設定するとき

「壁紙」→必要に応じて《回転》→/

で向きを調節または《ズーム》→/

でサイズを調整→《設定》

■ 個別着信音の着信画像に設定するとき

「個別着信画像」→電話帳を検索し、選択(☉P.2-21)→《設定》

■ TV コールの代替画像に設定するとき

「TV コール代替画像」→《OK》

- 保存先に指定されているメディアのデータが表示されます。メディアを切り替える場合は、保存先の設定を変更してください(☉P.14-23)。

クイック再生で静止画の詳細を確認したい **【詳細】**

□◻ (2秒以上) → → で画像を確認 → **◀詳細▶**

- 保存先に指定されているメディアのデータが表示されます。メディアを切り替える場合は、保存先の設定を変更してください (●P.14-23)。

クイック再生をスライドショーで再生したい **【スライドショー】**

□◻ (2秒以上) → → **◀スライドショー▶**

- 再生中に を押すと、スライドショーを停止します。
- 保存先に指定されているメディアのデータが表示されます。メディアを切り替える場合は、保存先の設定を変更してください (●P.14-23)。

クイック再生で表示した静止画を送信したい **【送信】**

□◻ (2秒以上) → → で画像を確認 → **◀送信▶**

■ メールで送信するとき

「メール添付」→ (●P.4-4) S! メールを作成・送信する (2)

■ Bluetooth® で送信するとき

「Bluetooth」→ (●P.13-8) データを1件ずつ送信する (2)

■ 赤外線で送信するとき

「赤外線通信」 (●P.13-4)

- 保存先に指定されているメディアのデータが表示されます。メディアを切り替える場合は、保存先の設定を変更してください (●P.14-23)。

クイック再生で表示した静止画を削除したい **【削除】**

□◻ (2秒以上) → → で画像を確認 → **◀削除▶** → 「はい」

- 保存先に指定されているメディアのデータが表示されます。メディアを切り替える場合は、保存先の設定を変更してください (●P.14-23)。

クイック再生を終了したい **【カメラ】**

クイック再生中に **◀カメラ▶**

便利

動画撮影に関する便利な機能

マクロ機能を設定したい

ビューファインダー左端のアイコン表示部をタップ → 「フォーカス」 → 「マクロ」

ライトの設定をしたい

ビューファインダー左端のアイコン表示部をタップ → 「ライト」 → 「ON」 / 「OFF」

タイマーの設定をしたい

ビューファインダー左端のアイコン表示部をタップ → 「タイマー」 → 項目を選択

ホワイトバランスの設定をしたい

ビューファインダー左端のアイコン表示部をタップ → 「ホワイトバランス」 → 項目を選択

撮影効果 (色調) の設定をしたい

ビューファインダー左端のアイコン表示部をタップ → 「撮影効果」 → 項目を選択

録音の設定をしたい

ビューファインダー左端のアイコン表示部をタップ → 「録音設定」 → 「On」 / 「Off」

撮影した動画を保存前に確認したい

動画撮影後に

- 「自動保存設定」を「Off」に変更してから操作してください (●P.14-22)。

撮影した動画を送信したい **【送信】**

動画撮影後に《送信》

- 「自動保存設定」を「Off」に変更してから操作してください (P.14-22)。

■ メールで送信するとき

「メール添付」→(P.4-4 S! メールを作成・送信する ②)

■ Bluetooth® で送信するとき

「Bluetooth」→(P.13-8 データを1件ずつ送信する ②)

■ 赤外線で送信するとき

「赤外線通信」(P.13-4)

撮影した動画の保存時にファイル名を入力したい **【ファイル名変更】**

動画撮影後に《ファイル名変更》→ファイル名を入力

- 「自動保存設定」を「Off」に変更してから操作してください (P.14-22)。

撮影した動画を各種の着信音に設定したい **【登録】**

動画撮影後に《登録》

- 「自動保存設定」を「Off」に変更してから操作してください (P.14-22)。

■ 音声着信音に設定するとき

「音声着信音」

■ TV コール着信音に設定するとき

「TV コール着信音」

■ 個別着信音に設定するとき

「個別着信音」→電話帳を検索し、選択 (P.2-21)

クイック再生で動画を確認したい

《メニュー》→「カメラ」→「ビデオカメラ」

→→で動画を確認

- 保存先に指定されているメディアのデータが表示されます。メディアを切り替える場合は、保存先の設定を変更してください (P.14-24)。

クイック再生で表示した動画を各種の着信音に設定したい **【登録】**

《メニュー》→「カメラ」→「ビデオカメラ」

→→で動画を確認→《登録》

■ 音声着信音に設定するとき

「音声着信音」

■ TV コール着信音に設定するとき

「TV コール着信音」

■ 個別着信音に設定するとき

「個別着信音」→電話帳を検索し、選択 (P.2-21)

- 保存先に指定されているメディアのデータが表示されます。メディアを切り替える場合は、保存先の設定を変更してください (P.14-24)。

クイック再生で表示した動画の詳細を確認したい **【詳細】**

《メニュー》→「カメラ」→「ビデオカメラ」

→→で動画を確認→《詳細》

- 保存先に指定されているメディアのデータが表示されます。メディアを切り替える場合は、保存先の設定を変更してください (P.14-24)。

クイック再生で表示した動画を送信したい **【送信】**

《メニュー》→「カメラ」→「ビデオカメラ」

→→で動画を確認→《送信》

■ メールで送信するとき

「メール添付」→(P.4-4 S! メールを作成・送信する ②)

■ Bluetooth® で送信するとき

「Bluetooth」→(P.13-8 データを1件ずつ送信する ②)

■ 赤外線で送信するとき

「赤外線通信」(P.13-4)

- 保存先に指定されているメディアのデータが表示されます。メディアを切り替える場合は、保存先の設定を変更してください (P.14-24)。

クイック再生で表示した動画を削除したい

【削除】

《メニュー》→「カメラ」→「ビデオカメラ」
→→/で動画を確認→《削除》→「はい」

- 保存先に指定されているメディアのデータが表示されず、メディアを切り替える場合は、保存先の設定を変更してください(●P.14-24)。

クイック再生を終了したい

【ビデオカメラ】

クイック再生中に《ビデオカメラ》

便利

静止画の加工に関する便利な機能

静止画を切り取って加工したい

【切り取り】

《メニュー》→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→《編集》→「画像編集」→《変形》→「切り取り」

■ 位置を調節するとき

切り取り枠の内側をタップしてドラッグ
→《切り取り》→《保存》→画像名を入力

■ サイズを調節／形状を変えるとき

切り取り枠の四隅のいずれかをタップしてドラッグ→《切り取り》→《保存》→画像名を入力

カメラで撮影した画像を利用してお絵かきアニメしたい

【カメラ起動】

《メニュー》→「お絵かきアニメ」→《キャンパス》→「カメラ起動」→静止画を撮影→通常 /S! メール

色のついた背景を利用してお絵かきアニメしたい

【カラーキャンパス】

《メニュー》→「お絵かきアニメ」→《キャンパス》→「カラーキャンパス」→背景色を選択

入力した文字を編集したい

お絵かきアニメ画面で→「文字」→入力済みの文字をタップ→///→文字を編集／文字サイズ／文字種／文字色／文字の位置を編集

静止画をスタンプとして貼り付けたい

お絵かきアニメ画面で→「スタンプ」→→「フォトスタンプ」→必要に応じて

■ 保存されている静止画から選択するとき

「ピクチャー」／「デジタルカメラ」→スタンプにする静止画を選択→必要に応じて、「はい」／「いいえ」→スタンプを貼り付けたい場所をタップ

- メモリカードを取り付けているときのみ「デジタルカメラ」を選択できます。

■ カメラで撮影するとき

「カメラ起動」→静止画を撮影→「はい」(画像を切り取る場合、切り取り)／「いいえ」(画像を切り取らない場合)→スタンプを貼り付けたい場所をタップ

- 各アイコンは現在の設定を示しています。設定を変更すると、アイコンの表示も変わります。

描いた線／図形にモーションを付けた し

お絵かきアニメ画面で《モーション》→画面をタップ→モーションを付けたい線／図形を囲むようにドラッグ→《OK》→「基本モーション」→モーションを選択→《OK》

- モーションを付けたい範囲の対角線を描くようにドラッグします。

線に沿って動かしたい

お絵かきアニメ画面で《モーション》→画面をタップ

■ 線／図形のとき

目的の線／図形を囲むようにドラッグ→《OK》→「モーションライン」→選択した線／図形から動線を描く→「プレビュー」→《OK》

- 目的の範囲の対角線を描くようにドラッグします。

■ スタンプのとき

目的のスタンプをタップ→《OK》→「モーションライン」→選択したスタンプから動線を描く→「プレビュー」→《OK》

- 動線を描き直したいときは、「やり直し」をタップします。

モーションを削除したい

お絵かきアニメ画面で《モーション》→モーションを削除したい線／図形／スタンプをタップ→《OK》

■ 基本モーションを削除するとき

「基本モーション」→→《OK》

■ モーションラインを削除するとき

「モーションライン」→「Off」→《OK》

お絵かきの加工をもとに戻したい 【元に戻す】

お絵かきアニメ画面で《元に戻す》

- お絵かきアニメ画面で直前に行った描画やモーションの設定などの操作をもとに戻すことができます。

線／図形／文字／スタンプを削除したい

お絵かきアニメ画面でモード切替アイコンをタップ→「削除」

■ モーションのない線／図形のとき

削除したい線／図形を囲むようにドラッグ

- 削除したい範囲の対角線を描くようにドラッグしてください。

■ モーションを付けた線／図形のとき

削除したい線／図形をタップ

■ 文字／スタンプのとき

削除したい文字／スタンプをタップ

作成した画像を壁紙に設定したい 【壁紙登録】

《その他》→「プレビュー」→《壁紙登録》→「Flash@」／「画像」を選択→ファイル名を入力

作成した画像を保存して送信したい 【送信】

《その他》→「プレビュー」→《送信》

■ メールで送信するとき

「メール添付」→「Flash@」／「画像」を選択→(P.4-4 S! メールを作成・送信する ②)

■ Bluetooth® で送信するとき

「Bluetooth」→「Flash@」／「画像」を選択→(P.13-8 データを1件ずつ送信する ②)

■ 赤外線線で送信するとき

「赤外線通信」→「Flash@」／「画像」を選択 (P.13-4)

作成した画像の保存先を変更したい

お絵かきアニメ画面で《その他》→「設定」→「保存先設定」の「本体」／「メモ리카ード」／「毎回確認」

- メモ리카ードを取り付けていないときは、自動的に保存先が「本体」に変更されます。

お絵かき手順再生速度を設定したい

お絵かきアニメ画面で《設定》→お絵かき手順再生速度を調節

ファイルを圧縮したい

お絵かきアニメ画面で《その他》→「設定」→ファイル圧縮設定で高圧縮／通常を選択→《OK》

メモ

A series of 12 horizontal dotted lines for writing notes.